

JIS

フロック加工生地試験方法

JIS L 1084 : 2009

(JTETC/JSA)

平成 21 年 2 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 消費生活技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	小 川 昭二郎	お茶の水女子大学名誉教授
(委員)	赤 松 幹 之	独立行政法人産業技術総合研究所
	秋 庭 悦 子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタン ト協会
	大 熊 志津江	文化女子大学
	長 見 萬里野	財団法人日本消費者協会
	加 藤 さゆり	全国地域婦人団体連絡協議会
	加 藤 隆 三	社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	河 村 拓	株式会社西友
	藏 本 一 也	社団法人消費者関連専門家会議
	小 熊 誠 次	社団法人日本オフィス家具協会
	三 枝 繁 雄	財団法人製品安全協会
	櫻 橋 晴 雄	社団法人日本ガス石油機器工業会
	佐 野 真理子	主婦連合会
	鈴 木 一 重	社団法人繊維評価技術協議会
	沼 尻 禎 二	財団法人家電製品協会
	星 川 安 之	財団法人共用品推進機構
	村 田 政 光	財団法人日本文化用品安全試験所
	矢 野 友三郎	独立行政法人製品評価技術基盤機構
(専門委員)	村 井 陸	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 44.2.1 改正：平成 21.2.20

官 報 公 示：平成 21.2.20

原 案 作 成 者：社団法人繊維評価技術協議会

(〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 12-9 滋賀ビル TEL 03-3639-5084)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：消費生活技術専門委員会 (委員長 小川 昭二郎)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット環境生活標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文.....	1
1 適用範囲.....	1
2 引用規格.....	1
3 用語及び定義.....	2
4 試験場所.....	2
5 試料の採取及び準備.....	2
6 試験の種類.....	2
7 数値の丸め方.....	2
8 試験方法.....	3
8.1 幅.....	3
8.2 長さ.....	3
8.3 質量.....	3
8.4 厚さ.....	3
8.5 植毛強さ.....	3
8.6 引裂強さ.....	5
8.7 剛軟度.....	5
8.8 耐洗濯性.....	7
8.9 耐寒性.....	8
8.10 染色堅ろう度.....	9
8.11 寸法変化率.....	9
8.12 通気性.....	10
9 試験報告書.....	11
解 説.....	12

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人繊維評価技術協議会(JTETC)及び財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS L 1084:1992** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権及び出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

フロック加工生地試験方法

Testing methods for flocked fabrics

序文

この規格は、1969年に制定され、その後3回の改正を経て今日に至っている。前回の改正は1992年に行われたが、その後、引用規格の改正に伴う整合化、従来単位の併記の削除、用語の見直し等試験の実態に対応するために改正した。

なお、対応国際規格は、現時点で制定されていない。

1 適用範囲

この規格は、織物、編物などの全面にフロック加工をした生地（以下、生地という。）の試験方法について規定する。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

- JIS K 1501** メタノール
- JIS K 1521** パークロロエチレン（テトラクロロエチレン）
- JIS K 2201** 工業ガソリン
- JIS K 3302** 固形洗濯石けん
- JIS K 3303** 粉末洗濯石けん
- JIS K 3371** 洗濯用合成洗剤
- JIS L 0105** 繊維製品の物理試験方法通則
- JIS L 0207** 繊維用語（染色加工部門）
- JIS L 0208** 繊維用語－試験部門
- JIS L 0803** 染色堅ろう度試験用添付白布
- JIS L 0841** 日光に対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 0842** 紫外線カーボンアーク灯光に対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 0843** キセノンアーク灯光に対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 0844** 洗濯に対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 0848** 汗に対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 0849** 摩擦に対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 0860** ドライクリーニングに対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 1096** 一般織物試験方法